

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム 東海支部WG 2019年度プロジェクト成果発表会

主催：産総研人工知能技術コンソーシアム (AITeC)
後援：一般社団法人 中部圏イノベーション推進機構
(NAGOYA INNOVATOR'S GARAGE)

【日時】 **2020年2月27日 (木) 15:20~18:15**

■受付開始：14:50

【場所】 **ナゴヤイノベーターズガレージ
コラボレーションエリア**

■ナディアパーク デザインセンタービル4F

■URL：<https://garage-nagoya.or.jp/>

【定員】 60名

【対象】 AITeC会員，AITeCにご興味のある方

【参加費】 無料

【申込方法】 AITeC イベント案内ページ

URL：<http://ai-tech-c.jp/events/event/>【東海支部wg】2019年度成果報告会/
※上記サイトからお申し込みください

【申込期限】 **2020年2月24日 (月)**

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム(AITeC)東海支部WGは、東海エリアにおける人工知能技術の社会実装を促進する為に設立されました。今回、東海エリアの皆様にご興味を持っていただき、活動の輪をより一層広げていく為、2019年度プロジェクト活動の成果報告会を開催いたします。

プログラム

■ AITeC活動紹介 15:20 – 15:50

「産業・社会のデジタル変革と人工知能技術コンソーシアムの取組について ～AI for Society5.0～」

産業技術総合研究所人工知能研究センター首席研究員
人工知能技術コンソーシアム会長

本村 陽一 氏

■ 基調講演 15:50 – 16:30

「AI・機械学習製品の品質保証に関する課題とパラダイムシフト」

電気通信大学
大学院情報理工学研究科情報学専攻 講師

西 康晴 氏

AIや機械学習の技術を用いた製品やサービスによる破壊的イノベーションがビジネスを大きく変えようとしている。その一方で、きちんとした品質保証を実現できている組織は極めて少ない。なぜならば、伝統的なソフトウェア品質保証からのパラダイムシフトが必要となるからである。本講演では、AIや機械学習などといった今後確実に主流となるモダンなソフトウェアに対して、伝統的なソフトウェア品質保証のアプローチをとると発生してしまう課題を明らかにする。そして、モダンなソフトウェアの品質保証に必要なパラダイムシフトについて述べる。

■ 東海支部WGプロジェクト活動成果発表

16:40 – 16:45 「東海支部WGの活動概要紹介」

16:45 – 17:00 「鍛造工程採点システムによる技能継承」

旭鉄工株式会社 生田 厚史

17:00 – 17:15 「AIを使用したOCR検証」

河村電器産業株式会社 上杉 昌弘

17:15 – 17:30 「画像認識による設備の異常検知」

佐藤工業株式会社 高橋 広明

17:30 – 17:45 「機械設備におけるセンシングとAI技術」

CKD株式会社 平野 正徳

17:45 – 18:00 「AI技術の説明性に関する手段構築」

ブラザー工業株式会社 近藤 真樹

18:00 – 18:15 「質疑応答・総評」

※会場の利用につきましては、安全上及び衛生管理上の適切な措置を図ります。



お問合せ先：

AITeC東海支部WG 事務局

東海ソフト(株) 伊藤 / (株)アシスト 片山

E-mail: tokai-teamleader@aist.go.jp